急激な時代の変化
君たちは今、どう動くか。

Global Professionals

グローバルプロフェッショナルズ創造戦略プロジェクト　無料公開スクール

世界貢献可能な人財を輩出することをミッションとした
世界が求めるプロフェッショナルズの育成機関

進む人、ここへ集え！

Contents

1 P.04
主催者からのメッセージ

2 P.06
Q：なぜGlobalPlofessionalsに参加したのか-受講者の参加理由-

3 P.08
Global Professionalsとは

4 P.10
カリキュラム

5 P.12
講師からのメッセージ

6 P.16
第13期 受講生のメッセージ

7 P.20
協賛

世界は激しく動いている。ひと時も待つ姿勢はない。絶えずイノベーションが求められている。IT/ICT/IOT そして AI に至ってきたデジタル社会は前進のみである。それにはあらゆるアングルから攻めへのチャレンジ可能な人財が重要となる。モノゴトへの現状対応レベルでは間に合わない。且つ、人生 100 年を迎える人口構造背景にいたってきた今日、グローバルプロフェッショナルズ創造戦略プロジェクトは、世界が求めるプロフェッショナルズの育成機関でありそして、世界貢献可能な人財を輩出することをミッションとした無料公開スクールである。

100 年生きるんだろ、どうする。

1 主催者からのメッセージ

Thriving In A World Of Challenge And Change!

グローバルプロフェッショナルズ創造戦略プロジェクト 14期開校に向けて

グローバルプロフェッショナルズ無料公開スクールでは、ビジネスに活かす理論やスキルを学ぶだけはなく、「アクション」を起こす上で必要となる熱意や志の重要性を肌で感じて頂く。ここは一度しかない人生において、価値のある生き方を学ぶ「場」である。

技術革新によってグローバル化が加速しており、世の中の変化を捉える「マーケティング感性」がこれまで以上に求められている。一方で、時代が変わっても、国を超えても通用する普遍的な価値観、つまり「人間力」を磨いていく必要がある様に思う。

グローバルプロフェッショナルズに登壇する講師陣は各業界の第一線で活躍している。多様なバックグラウンドの講師や参加者とのディスカッションを通して、様々な気付きを得て頂きたい。若い青年諸君の多くの参加を期待する。

Strategic Project for creating ‘Global Professionals’ For the coming 14th annual program

The objective of this program is not simply providing academic theories and practical skills. Rather, we put emphasis on the importance of aspiration and ambition in order to take ‘actions’. The uniqueness of Global Professionals program is to provide opportunities to think about the value of life.

Due to technological development, globalization is accelerating. In order to thrive in a dynamic change, ‘marketing sensitivity’ is getting more important. At the same time, some kind of universal value; in other words, ‘personal magnetism’ will also be required.

The lecturers of Global Professionals are really special with having deep insights in their professional fields. We hope you will find something valuable through the interactive discussions with lectures and other participants. I am looking forward to your attendance.

山本 学 Manabu Yamamoto

マーケティング コンサルタント・マーケティング モーティベーター
グローバルプロフェッショナルズ創造戦略プロジェクト無料公開スクール 校長
山本国際マーケティング研究所 代表
中国遼寧大学商学院（MBAビジネススクール）教授
中国首都経済貿易大学工商管理学院（MBAビジネススクール）客員教授
ミャンマーヤンゴン経済大学（MBAビジネススクール）客員教授

Q:

なぜ Global Plofessionalsに参加したのか

2

A.

普段自分が接している方々とは異なる属性のメンバーと出会い、ディスカッションし、普段自分がアンテナを立てていない分野の方々の講演を聞くことで、今後の社会人生活がより豊かなものになると感じたため。
[デジタルコンテンツの企画会社　経営]

基礎研究という世界でハードに仕事をしたいが、一方で視野が狭くなると思ったため。様々な方面から刺激をもらうため。どんな人が日本にいるかをもっと知りたかった。
[産婦人科医師]

GP キックオフセミナーに出席した兄からの紹介。応募当時は育児休業中で、復職後に限られた時間の中でパフォーマンスを上げる為に資質向上、AI化が進み人間が係る業務が縮小していく中で生き残る人材になる為には「人間にどうアプローチするか」を学ぶ=マーケティング知識をつけることが有効だと考えたから。
[大手総合商社]

①プロジェクトで実践しようとしている「人間力育成」「マーケティング感性創出」を体系的に学ぶため②同じ内容を学び、議論する事を通し、これから先お互いに有益な関係が築ける仲間と知り合うため。現在、自身の仕事上での　「社会の中のリスクを低減する仕組みをビジネス化したい」という目標を実現するため、新規事業創出業務を通して、事業創出に必要となる能力を鍛えていっています。上記の実践の場だけでは学びが足りないと思い、外部の研究会にも参加し見聞を広め、様々な人ともお話しをさせて頂き、学ばせて頂いてきました。しかし、「人間力育成」「マーケティング感性創出」を体系的に学ぶ事、今後目標を実現させていくため、価値観を共有し一緒に行動するための仲間作り、が必要と感じていました。
[総合エレクトロニクスメーカー　新規事業企画担当]

参加した理由ですが現在働いている会社で得た知識を応用していきたいと考えました。大きく分けて2点ございます。1点目は同心の方々との情報共有ができること、2点目は既に海外業務の経験がある方々、ベンチャーでもマーケティング戦略から自社のポジションを獲得できている方々の話を聞けることです。どのような動き方をしているのか、本やメディアからではつかむ事のできない情報を得ることができるのではないかと考えました。
[研究開発/広告サービス/リサーチ事業 担当]

3 Global Professionalsとは

人間力 × マーケティング感性

「グローバルプロフェッショナルズ」とは地球的志向の枠で、自らに厳しい戒律をもって自己実現にチャレンジし、日本を含む世界に貢献する意欲のある「人（人間）」と定義しています。
グローバルプロフェッショナルズ創造戦略プロジェクト（以下ＧＰ）とは、日本をはじめ世界中に通用するプロフェッショナルズ創造のために立ち上げたプロジェクトです。キャリアメイクの前提やゴールを明確にし、ご自身の課題と向き合って頂く為に、様々な業界の第一線でグローバルに活躍する講師による「マーケティング感性」を磨く講座と、「人間力」を磨く講座をバランス良く組み合わせています。自分のビジネスの領域と、全く違う内容の講義もある様に感じるかもしれませんが、世の中の多くのことには繋がりがありますので、異業種や異なる職種の方々とのディスカッションから気づきが生まれ、アクションを起こすきっかけが生まれていくと考えています。

"Global Professionals" are the people who are willing to contribute to the world and dare to take risks to fulfill their own dreams. I have founded this "Strategic Project for creating Global Professionals (GP)" in order to educate such quality people who can compete with international elites. There are 2 kinds of lectures. One is marketing lectures inviting experts working at their forefront. And the other is lectures to keep human integrity. You might find subjects not directly linked to your own area of expertise. But the discussion and lectures from different industries and backgrounds will definitely interest you and I believe you will find the value of it.

人間力 Personal Magnetism

グローバルで活躍できる人材とは相手を思いやることができ、相手の懐に飛び込む逞しさを持っている。相手を思いやることは、アクションを起こすきっかけにもなり、相手の為のアクションは世の中を変えていく。どこにいても人間としてぶれない軸を持つことがグローバルで活躍する土台となる。世界中どこにいても、自分のためではなく、相手の成長のために、活躍していく意識を持つことが重要である。お互いが刺激しあうことでよりよい世界にしていける。

A person who can outstand globally can have a compassion towards others and courage to take the right actions. I think the real compassion is a motivation for the action for the change. Thus, actions with compassion will change the worlds for the better place. In any place of the world, thinking about others but not only about yourself is the power for the better future.

マーケティング感性 Marketing Sensitivity

昨今、気付きが少ない環境に身を置いている若者が多いように感じる。SNS等のメディアが発達し、人々が触れる情報量が劇的に増えているが、その分情報の取捨選択が自然と求められている。自分にとって心地よい情報にばかり目を向け、自分の興味以外をシャットアウトしては世の中の動きから取り残されてしまう。世の中で起きている様々な事にアンテナを張り、世の中の変化を自分事として捉えていく事が必要である。

I think young people these days are surrounding themselves environment with little interests. Thanks to social media, people are surrounded by massive amount of information therefore we should be conscious about intake of information. If we only shut ourselves in the comfortable information bubble and don’t dare to seek the information out of your league of interest, we will be left out of the world’s latest move. We all should be conscious about the world’s move and mind direction of its changes.

Curriculum

一年間で「グローバルな視野と胆力」を身につけて頂きます。その為に、全10回のプログラムを通して、グローバルプロフェッショナルズが大切にしている「人間力」、「マーケティング感性」の概念を様々な業界における事例やアカデミックな理論を通して学んでいきます。

01　05 月 19 日（土）10:30-17:00

1．「アジア新興国への戦略シャネル」
講師：森辺 一樹　スパイダーイニシアティブ代表取締役

2．「企業人としてあるべきヒューマンスタイル」～グローバルプロフェッショナルズ～
講師：山本 学　グローバルプロフェッショナルズ創造戦略プロジェクト無料公開スクール 校長

3．特別講座　「ミッションに生きるサーバントリーダー」
講師：高本 真一　三井記念病院 院長

02　06 月 09 日（土）10:30-17:00

1．「レクサスのワールドブランド」
講師：沖野 和雄　LEXUS INTERNATIONAL 室長

2．「心配りの魔法」
講師：櫻井 恵里子　西武文理大学 教授／ピクシーダスト株式会社 代表取締役社長／ GP 修了生

3．特別講座　「IoT 技術を活用したフィンテック・サービス誰でもがクルマを買える新たな社会創造」
講師：中島 徳至　Global Mobility Service 株式会社 代表取締役 社長執行役員 /CEO

03　07 月 14 日（土）12:30-17:00

1．「スポーツエンターテイメントにおける魅力発信と地域貢献」
講師：伊藤 慎次　株式会社ガンバ大阪 営業部部長兼パートナー営業課長

2．「グローバルイノベーションを共に創り出す経営人材創出」
講師：河瀬 誠　MK& アソシエイツ 代表

04　08 月 18 日（土）10:30-17:00

1．「不動産ビッグデーターから見える世の中の動き」
講師：木村 幹夫　株式会社トーラス 代表取締役／ GP 修了生

2．「ブランド組織（人間力創出）壁を乗り越えろ!!!」
講師：上條 憲二　愛知東邦大学経営学部地域ビジネス学科　教授

3．特別講座「人間と健康」
講師：本田 由佳　女性健康科学者・博士（医学）・慶応義塾大学 SFC 研究所国立成育研究センター母性内科研究員／ GP 修了生

05　09 月 15 日（土）10:30-17:00

1．「IT&AI そしてグローバル時代に於ける人を動かすスキル」
講師：谷 益美　office123 株式会社 代表

2．「自動車業界のみならずあらゆる業種にとって”ラグジュアリーブランド”戦略について」
講師：高田 敦史　A.T.Marketing Acedemy 代表

3．特別講座「脳みそ＆マーケティング」
講師：満倉 靖恵　慶應義塾大学 理工学部 教授／株式会社電通サイエンスジャム取締役

06　10 月 13 日（土）10:30-17:00

1．「月￥1.500 円のニュースアプリ～企業を独自取材、3 年で黒字化」
講師：佐々木 紀彦　株式会社ニューズピック 取締役・編集長

2．「世界を動かすアプローザー」
講師：久保田 勝美　SEIKO (Thailand) Co.,Ltd.　マネージングディレクター

3．特別講座「直近の米国市場環境～トランプ＆習近平」
講師：大澤 裕　株式会社 Pinpoint Marketing Japan Inc. 代表取締役

4

第一線で活躍　する起業家・経営者・有知識人らから学ぶ「人間力講座」　と「マーケティング感性講座」の全10 回。

2019 年 第 14 期 スケジュール

開校式　04 月 13 日（土）
第 01 回　05 月 18 日（土）
第 02 回　06 月 15 日（土）
第 03 回　07 月 20 日（土）
第 04 回　08 月 17 日（土）
第 05 回　09 月 14 日（土）
第 06 回　10 月 19 日（土）
第 07 回　11 月 16 日（土）
第 08 回　12 月 21 日（土）
第 09 回　01 月 18 日（土）
第 10 回　02 月 21 日（土）講座＆修了式

第 15 期キックオフフォーラム

019 年 12 月 03 日（火）

5 講師からのメッセージ

2018年度
Global Professionals創造戦略プロジェクト「無料公開スクール」
講師のメッセージ　ー世界に求められる人材とは？ー

髙本 眞一　Takamoto Shinichi
社会福祉法人 三井記念病院　院長（2018 年 9 月に退任）

東京大学医学部胸部外科の教授をつとめた心臓血管外科のエキスパート。
「髙本式逆行性脳循環法」という心臓血管外科手術中の脳虚血を防ぐ術式を開発
東京大学医学部時代は教務委員長として「医の原点」という医師としてのあるべき姿を考える授業を行い、多くの学生に影響を与えた。

GP 講義内容
「ミッションに生きるサーバントリーダー」

Global Professionalsとしての在り方

Global Professionals は世界的な視野を持ち、人生を心豊かに生きる専門家集団として生きていくために、生きるミッションは何かについてしっかりとした考えを持っている人物だと思います。ミッションというのは生きる理念ということですが、宣教師 MissionaryMission を日本においてキリスト教を宣教することと決心して、命を懸けて頑張っていました。自分でミッションと決めたことに関しては命を懸けて守らなければならない訳です。私は人間のミッションは「ともに生きる」ということになるのではないかと思います。自分の都合だけで生きるのではなく、他の人達、特に色々と付き合いのある人とともに共感し、協力し、ともに生きるということが将来の皆様の生き方を大きく前進させると思います。その実践的な生き方はチームワークですし、リーダーとなる時はサーバントリーダーシップ（召使のように相手に仕えて、相手をある方向に導くリーダーのやり方）が必要になると思います。ともに生きることは外国人にも同じように対応すべきですし、それが実行できれば、実践する社会は世界へと広がってきます。

14期生に向けて

山本先生が指導されている Global Professionals のセミナーにご参加おめでとうございます。Global rofessionals は世界に目を開いている専門家集団と言ってもいいと思います。種々の深みのある社会経験を積んで、世界に向かってチャレンジしている講師達が毎月 GlobalProfessionals のセミナーで人生にとって多くの大切なことを語り、教えてくれます。その話を将来の同僚となる仲間とともに聞き、ともに考え、ともに生きることができることは皆様にとって今までの人生をさらに意味ある生き方としてレベルアップすることになると思います。一度しかない人生を仲間とともに頑張っていきましょう。

上條 憲二　Kamijo Kenji
愛知東邦大学経営学部地域ビジネス学科 教授
合同会社ブランドフォーサイト エグゼクティブディレクター

2004 年 4 月　(株) インターブランドジャパン / エグゼクティブディレクター
インターブランド (ブランド価値評価で有名な世界一の規模のブランドコンサルティングファーム) のエグゼクティブディレクターとして企業のブランド戦略のディレクションを行う。クライアントは、住宅、住宅機器、航空、輸入車、国産車、旅行、ケーブルテレビ局、テレビ局、鉄道、住宅設備機器、IT、エアコン、高速道路、大学、玩具、医療、スなどこれも多岐に亘る。
2014 年 3 月　同社退社
2014 年 4 月　愛知東邦大学経営学部地域ビジネス学科　教授
ブランド構築論、現代広告論などを教えている。

GP 講義内容
「ブランド組織（人間力創出）壁を乗り越えろ!!!」

Global Professionalsとしての在り方

「ブランドコンセプト」を磨け！時代が変わろうが、環境がデジタルに向おうが、AI やらビッグデータやら、そいう外部環境の変化に動じない「自分自身の価値観」を見つけ出し、磨くところ、それが GP（Global Professionals) の存在意義だと思います。自分の基準をもつことで初めて外部の出来るさのざまな事象の可否を判断することができます。付和雷同、右顧左眄せず、自分自身の「ブランドコンセプト」を発掘し、何をすべきかを熟慮し実行に移せる人材こそ、GP が求める人材だと思います。

14期生に向けて

「人生の道場」としての GP で、生き方を鍛えろ！
GP は単なる講座でもなければセミナー、研究会、ビジネススクール、あるいは異業種交流会でもありません。参加者それぞれに思いはありますが、共通しているのは、強く高い志があることです。それは潔くもあります。勤めている会社をもっと改革しよう、地域社会にもっと光を当てよう、みんながまだ知らない分野を開拓しようじゃないか、世界をもっと住みやすくしよう、いや、この日本を根本から変えてみよう…、そんな「野望」を真剣に考える人にとって、叱咤され、勇気を与えられ、生き方そのものを鍛えられる、それが GP です。

森辺 一樹　Moribe Kazuki
スパイダー・イニシアティブ株式会社　代表取締役

2002 年、中国・香港にて、新興国市場に特化したマーケット・リサーチ会社、ストラテジック・デシジョン･イニシアティブ（SDI）を創業し、代表取締役社長に就任。現会長。2013 年、グローバル･マーケティング関連事業の開発及び、投資を目的としてスパイダー・イニシアティブ株式会社を創業し、代表取締役社長に就任。同時に、法人向けグローバル・マーケティング講座の運営会社としてスパイダー・エージェント株式会社を設立し、代表取締約社長に就任。
1,000 社を超える企業に対して新興国展開支援の実績を持つ。実業家として、また海外市場開拓コンサルタントの第一人者として、新聞・テレビ等各種メディアでも活躍中。

GP 講義内容　「アジア新興国への戦略シャネル」

Global Professionalsとしての在り方

急激な時代の変化に対応＋活躍できるのは、どの様な人材か？→「多様性を認め、互いに尊重し合える人材」

14期生に向けて

「本講座は、グローバル・マーケティングにとどまらず多くの刺激を受けられる貴重な場だと思います。山本先生から発せられるエネルギーを感じてください。そうすれば、己のやるべきことが見えてくるはずです。皆様のご活躍を願っております。

櫻井 恵里子　Sakurai Eriko

西武文理大学 教授／ピクシーダスト株式会社 代表取締役社長

1998 年（株）オリエンタルランド入社。商品開発部で現在もヒット中の「ファンカチューシャ」を開発し、年 120％以上の売上増を記録。2003 年から人財開発部門にて人材トレーナーを担当。その後、人事戦略、調査などを担当。2009 年から外部法人向けに「ディズニーのおもてなしの考え方」を伝えるセミナー事業部門にて、講師、研修開発を担当し大人気を博す。2011 年からＣＳ推進部で顧客満足の本質とホスピタリティのあり方を学ぶ。これらの経験から、究極的には『『夢』と『教育』さえあれば人は前向きになり、人生を切り開けるのではないか」という思いを強くし、大学教員へと転身する。現在、西武文理大学サービス経営学部専任講師、桜美林大学ビジネスマネジメント学群非常勤講師。「心理学概論」「レジャー産業論」「組織行動論」「テーマパーク論」などを担当。
著書：『「一緒に働きたい」と思われる心くばりの魔法』『3 日で変わるディズニー流の育て方』（サンクチュアリ出版）

GP 講義内容　「心配りの魔法」

Global Professionalsとしての在り方

「Global Professional」には、語学力、多文化理解、プロとしての専門性、仕事を進める人間力など様々なものが必要になると思いますが、人種、文化、年齢、性別などの「多様化」が進み、急激に変化する社会の中で、これから大事な要素として「巻き込む力」があると思っています。仕事だけでなく何かを成し遂げるには自分ひとりでは何もできません。仲間を募り、一緒にやり遂げることが大切かと思っています。前職ディズニーでは、「チームで仕事をする喜び」を体験させていただきました。これからのビジネスパーソンは「誰よりも自分自身を内省し、ストーリーとして語る力」が必要かもしれません。自分の成長に貪欲になり「学び続ける姿勢」も重要でしょう。私自身、ユングが言う人生の午後に大きなキャリア転身をしましたが、まだまだ先は長いです。これからも使命感を持って物事に真摯に取り組んでいきたいと思います。真の Global Professional を目指して・・・

14期生に向けて

私は山本先生のお人柄に惹かれ GP で学びました。この場でしか得られない素敵な講師陣から大きな刺激を受けました。そして同期の皆さんとの出会い、これはお金では変えられない財産です。私は、世界で活躍するために 1 番大切なのは、「人とのつながり」なのではないかと思っています。誰かの役に立っていると感じられることは仕事の原動力にもなり、自分の成長を促すことにもつながるのではないでしょうか。自分が社会の中で、何のお役に立ちたいのか。そんな原点に立ち返ることが世界で活躍する第 1 歩になる

谷 益美　Tani Masumi

Office１２３株式会社 代表

早稲田大学ビジネススクール（MBA）「ビジネスコーチング」非常勤講師
早稲田大学大学院基幹理工学研究科
「博士実践特論 A：イノベーションリーダーシップ」非常勤講師
岡山大学自然科学研究科博士前期課程 「ビジネスコーチング」非常勤講師
著書：『リーダーのための！ファシリテーションスキル』（すばる舎）

GP 講義内容
「IT&AI そしてグローバル時代に於ける 人を動かすスキル」

Global Professionalsとしての在り方

Professional とは自分の提供する価値に、対価を貰う人です。世界は凄いスピードで動いており、対価を支払ってくれる人達もまた、変化します。その変化に適応し、学び続ける人こそが Professional でしょう。誰もが Professional にならなくてもいいのです。ですが Global Professional として在りたいのであれば、変化に対して先んじて適応していく視点がある事が望ましいでしょう。

14期生に向けて

多種多様な仲間との出会いや交流、毎回の新鮮な学びを通じて自分一人では決して得られなかった新たな視点を沢山得る事ができます。その刺激は、日常生活や仕事、今後のビジョンにも大いに影響しています。積極的に自分の世界を広げ、学びを深めたい方に、心から講座への参加をお薦め致します。

中島 徳至　Nakajima Tokushi

Global Mobility Service株式会社　代表取締役 社長執行役員/CEO

業界を代表するベンチャー企業を 3 社起業したシリアルアントレプレナー。
電気自動車ベンチャー企業を創業・経営 [1] し、地球環境問題を解決するべく電気自動車の普及 [2] に向け国内外で活動する中で、車を購入したくともローンの審査に通過せず購入できない人々が新興国を中心に数多く存在する現実を目の当たりにし、真面目に働く意欲ある人々に車の利用機会を創出すべく、Mobility×IoT×FinTech ベンチャー企業である Global Mobility Service 株式会社 (GMS) を 2013 年に設立。公益財団法人国際交通安全学会　特別研究員
著書：日経 BP 発行「ほんとうのエコカーをつくろう」（2010 年 12 月）

GP 講義内容
「IoT 技術を活用した FinTech サービス 誰でもがクルマを買える新たな社会創造」

Global Professionalsとしての在り方

モノやサービスの供給側の都合で「どのようにすればグローバル市場で売れるか」という視点ではなく、現地の実情や人々の思考を、現場に入り混んで肌感覚で理解し、彼らと対話し協働して新たな求められる社会を創造する。そのような思考を持ち合わせた活動は、この時代に求められる Global Professional のあり方の一つではないかと考えています。

14期生に向けて

私たちを取り巻く環境は常に変化し、現代は産業のあり方が根本的に変革する時代を迎えています。そのような中で求められるのは、社会やマーケットが真に何を必要としているかという発想であり、その対象は日本国内のみでは決して足りず、グローバルな視座で社会を捉えることが不可欠です。皆様が Global Professionals で学ばれ、社会でより一層のご活躍をされることを願っております。

高田 敦史■Takata Atsushi

A.T. Marketing Solution 代表

元トヨタ自動車、レクサスブランドマネジメント部部長
1985 年にトヨタ自動車入社後、宣伝部、商品企画部、海外駐在（タイ、シンガポール）、トヨタマーケティングジャパン Marketing Director 等を経て、2012 年からグローバルレクサスのブランディングを主導。2016 年 7 月に退社し、A.T.Marketing Solution を設立。マーケティングアドバイス業務を行う。

GP 講義内容
「自動車業界のみならずあらゆる業種にとって ”ラグジュアリーブランド” 戦略について」

Global Professionalsとしての在り方

最近、日本人の働き方がチーム型からジョブ型にシフトしつつあると言われています。しかしながら、今も昔も仕事をしてお金を稼ぐということは程度の差はあれどもプロフェッショナルになることだと私は思います。組織の中で働いていれば、知らず知らずの間に組織の論理に染まります。窓の外に目を向け、ニュートラルな感性で世間を感じ、マーケットを語れる人材を目指さなければなりません。Global Professionals の活動にインスパイアされた方々が制度疲労を起こしつつある日本社会を少しでも変えてくれることを期待します。

14期生に向けて

私は人脈という言葉があまり好きではありません。人との出会いを仕事だけに活用するような響きがあるからです。もちろん、人生において仕事は重要な要素の一つです。しかし、人との出会いは仕事だけでなく人生そのものを豊かにしてくれます。Global Professionals において、会社の枠を越え、仕事の枠を越え、様々な出会いを楽しんでください。

6 第13期 受講生メッセージ

「自身の思い込み等を取っ払い、知識をインプットしていくのに最適な場」

三菱UFJリサーチアンドコンサルティング ビジネスアナリスト
小林 幹治　Kobayashi Kanji

[職務内容]
コンサルティング業務の中でも日本では「戦略コンサルティング」と呼ばれる領域に従事しています。
作業としては、中期経営計画・ビジョンの策定、新規事業立上げの支援の中で「最新トレンドはどうなっているのか」、「類似の事例はどのようになっているのか」、「クライアント内ではどういった議論がなされているのか」等をまとめ上げて示唆を抽出することが中心です。

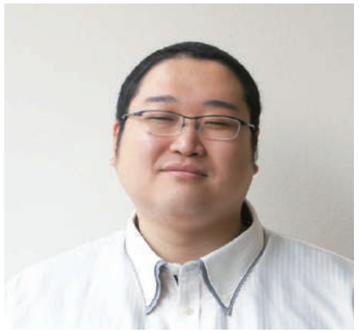
[GPについて-14期生へのメッセージ]
GPは他のマーケティング勉強会の懇親会にいらっしゃった強烈な容姿の先生からチラシを頂いたことでした。人とのインタラクティブなやり取りでの学習が自身の学習方法として最適なことを実感していたのでGPに参加することを決めました。実際に参加してみるとGPは様々な企業から様々な職種の様々な年次の人が集まっており、自身の思い込み等を取っ払い、知識をインプットしていくのに最適な場となっており、毎月の参加が楽しみです。そして、半年経過して感じていることは視座が高くなり、前を向いたということです。人生においては強気と弱気の波があるとは思いますが、GPに参加すると、エナジャイズされ、俄然強気になることができます。個人的にはビジネスを行う場を国内にとどめず、海外とも関わりを持ちたいと考えるようになり、計画を行動に移し始めているところです。この文章をここまで読んでいる時点で相当GPへの適性は高いと思います。その上で、まずは1年間というスパンにわたってモチベーションを維持し続ける「覚悟」がある方に14期生となっていただき、ともに経済界をリードできるような存在になれればと思います。

「刺激を受け、そこから主体的に行動する覚悟のある方にとって、実りあるセミナー」

大手総合商社
蓮見 直子　Hasumi Naoko

[職務内容]
エネルギーの新規投融資案件の調査・推進

[GPについて-14期生へのメッセージ]
GP講義を聴講した知人の紹介。担当外のビジネスに触れる事で本業への刺激を、意欲の高い受講生との継続交流する事で社外人脈を築こうと思い、GPに応募致しました。第一線で勝負している講師の方から、大切にしている信念や、ビジネス開始までの試行錯誤を直接伺い、納得行くまで質問できる場所。意欲の高い受講生との関係を長期的に築ける研鑽の場。
WEB記事では見る事のできない、講師の方の「聴衆に好感を抱かせる＋注意を惹く話し方・立ち居振る舞い」を間近で拝見する機会。「このままでいいのかな」「何かやらなくちゃ」と考え、GPで受けた刺激を行動に移せる方におすすめ致します。受講するだけでも確かに刺激は受けますが、そこから主体的に行動する覚悟のある方にとってはより実りあるセミナーになるのではないでしょうか。



「様々な事を学び、自らの実践に組み込んでいける。」

株式会社共創ビジネスグループ 共創イノベーション事業部
畑村 太郎　Hatamjura Taro

[職務内容]
2004年、六本木ヒルズでの回転ドア事故調査を契機に、株式会社畑村創造工学研究所に研究員として入社。ドアプロジェクト、危険学プロジェクト等で、事故・災害調査を中心とした社会リスクの研究・調査に従事。
2012年、「社会リスク低減のためには、リスクヘッジをお金が回るビジネスにしないといけない」という思いから、民間企業である富士通株式会社に入社。入社してから一貫して新規事業企画を担当。企画職・マーケターとしての経験を積みながら、自身の人生のテーマである「守る・助ける」を実現する事業を企画・立ち上げ中。

[GPについて-14期生へのメッセージ]
GP受講の理由--企画・事業化を進めるには、必ず社内外問わず仲間が必要になります。特に自身がメインの推進者になった際は必須です。しかし、社外のマッチングイベント等では結びつきが弱かったため、継続的に受講生と共に学び、同じ価値観・言語を共有できる仲間を得られる場を探していました。その中でGPを見つけ、継続性、テーマ、実施方法に魅力を感じ、参加を決意しました。
GPでは、自らの想いを持ち、目標に向かって実行・実現している先輩方から様々な事を学び、自らの実践に組み込んでいける場です。また、バックボーンが違う受講生との議論を通じて、自らの幅を拡げ成長し、新たな領域に自分を挑戦させてくれる機会をもらえる場でもあります。
私が感じるGPで得られることは
①自分で物事を実行・実現している方々のマインド・行動論理・リーダーシップの発揮の仕方、などの知見
②様々なバックボーンを持つ受講生からの多様な意見を通した新たなビジネス発想
③学びから得た価値観・言語を共有でき、切磋琢磨できる仲間
以上から、GPは受講生もさることながら、講師の方々とのお話・インタラクティブな議論が非常に良質です。毎回、お話を聞くと悔しく思い、早く同じ土俵で勝負できるようになりたいと思えます。自身の幅を拡げ、成長したいと思う人はぜひ参加をお勧めします。

「労せず、多くの貴重な経験を拝聴できる。」

株式会社電通サイエンスジャム 営業
飯田 剛士　Iida Goushi

[職務内容]
脳波を活用した感性把握技術によりマーケティングリサーチの営業、調査設計を担い、事業開発担当も兼務

[GPについて-14期生へのメッセージ]
非常に楽な手段かもしれません。この楽な手段で多くの方と出会え、その方々の貴重な経験を伺うことができることと思います。現在の業務や挑戦によって多忙な方は、限られた時間の中で「GP」に参加される価値があると私は思います。

第13期 受講生メッセージ

「これからの時代の人財・組織開発などを学べ、自身の考えの幅が広がっていく」

富士フイルム株式会社勤務（研究開発）
金子 徹也　Kaneko Tetsuya

[GPについて-14期生へのメッセージ]
ビジネスのあり方が猛烈なスピードの変化していく中で、自身の仕事・自分自身のあり方を客観的に捉えたいと感じていました。そんな折に、ちょうど知人からキックオフセミナーを紹介してもらい、参加することを決めました。
毎回さまざまな業界で最前線で仕事をされている講師陣から、最新のビジネスの話、日本と海外におけるマネジメントの差、これからの時代の人財・組織開発などを学べ、自身の考えの幅が広がっていくのがわかります。また、山本先生からは毎回少し謎めいて噛みごたえのあるお言葉をもらいますが、内省を促し、行動を変えるきっかけになります。
このスクールの魅力は、講師からだけでなく業界・職種が異なる受講生同士とも議論が生まれるところにあります。月に一度の密度の高い時間は、自分自身の視野を広げるだけでなく、前へ進む勇気と刺激がもらえる最高の学びの場です。

「まったく違う分野にも関わらず、刺激を受けて必ず自分が次に進む力をもらっている」

国立成育医療研究センター 研究員、産婦人科医師
谷口 公介　Taniguchi Kousuke

[職務内容]
原因不明の周産期・小児疾患の診断支援、原因解明研究
胎盤研究(主にRNA修飾について)

[GPについて-14期生へのメッセージ]
受講した理由は、中高の親友からの勧めでした。現在は分子生物学の基礎研究に従事しながら、地域の産婦人科医療のお手伝いをしています。もともと、色んな事に興味がある一方で、職業柄かなりの専門職であるため、視野が狭くなることと、基礎研究業界特有のスピード感のなさに浸っていると自分の感性が麻痺してしまうことに焦りを感じ、自分が今まで全く触れてこなかったビジネス、マーケティングの勉強会に飛び込みました。月一回という受講ペースで、毎回かなり刺激的な3名の講師陣が、自身の仕事を通じての生き方、そして世界を巻き込んだビジネススタイルをお話してくれます。10時から17時までの時間、思考が停止しないように頭を働かせ続けるので、かなりくたくたになりますが、やる気があれば必ず前向きな気持ちになります。終わった後はいつも想像力が豊かになり、まったく違う分野にも関わらず、毎月たくさんの刺激を受けて必ず自分が次に進む力をもらっていると感じます。
個人的には、受講生の皆さんがとても積極的で、かつスマートであることにも驚きました。と同時に、どの分野でも頑張っている人たちがいることが再認識でき、勇気をもらい感謝しています。
校長の山本先生の力強さをみていると、自分たちが世界を変えていかないといけないなと毎回思い知らされます。皆さん、一緒にGPに背中を押してもらって世界に出ていきましょう。

「現状維持に満足しない、挑戦したいことがある。その様な高い意識を持った方におすすめ」

株式会社マーナ 開発部 プロダクトデザイナー
谷口 諒太　Taniguchi Ryota

[職務内容]
総合生活雑貨メーカーの企画・開発・デザイン

[GPについて-14期生へのメッセージ]
上司からの紹介により参加。参加の動機は、近年モノづくりを取り巻く環境の変化から、今まで以上にブランディング・マーケティングが必須となると思い、グローバルに活躍しておられる講師陣の多岐に渡る講義内容に魅力を感じ、講義の内容を社内で共有・実践し開発手法・プロセスの向上を目的として参加しました。
上記の様な目的を持って参加しましたが、このセミナーでは人格（知識/知性/良識）や情報のアンテナ・行動力などグローバルな人材の基礎となる部分も学べることが多く、スキルだけでなくソフト面でもレベルアップ出来る可能性があります。
また、参加している受講生の知識量・マインド・行動力・目標など、非常に高い能力に自分とのギャップを痛感し通常業務では得られない刺激に満ちています。個人的に「講師×自分」では距離が遠く他人事に近いですが、同期生とのディスカッションは刺激以上に焦りを伴い、強く自分事に捉えられ次のアクションをよりリアルに計画立てる事に繋がります。現状維持に満足しない、挑戦したいことがある。その様な高い意識を持った方はこのセミナーに参加することに意味があるかと思います。

「インプットとアウトプットの両方が鍛えられる。」

スフィアロココス株式会社 取締役副社長
LoveTechMedia編集長／その他パラレルワーカー
長岡 武司　Nagaoka Takeshi

[職務内容]
婚活コンサルタントのマネジメント/女性向けスクールの運営/メディアの企画・運営
広報支援コンサルティング

[GPについて-14期生へのメッセージ]
Facebook経由でGPのことを知りました。仕事では人々の結婚や恋愛について考えることが多いのですが、自然と「日本では」という限定的な視点になってしまっていることに危機感を感じていました。グローバルレベルで活躍されている方々を通じて、世界を意識した視点を持った判断力を養いたいと考え、受講することにしました。GPには実に様々なメンバーが受講者として参加しています。大手商社や広告代理店から、私のような個人で会社を営む方まで、ダイバーシティに富んだメンバーです。そんな豊かな環境で、社会の第一線でグローバルに活躍されるプロフェッショナルのお話を聞き、ディスカッションできるのは、非常に貴重な機会です。インプットとアウトプットの両方が鍛えることのできる場と捉えています。
人の価値観は、どれだけ多くの人と出会えるかによって広くも狭くもなります。多くの貴重な出会いと学びの時間として、ぜひ参加を検討されてみてはいかがでしょうか

発起人・サポーター・アドバイザリーボード ※2018年11月1日現在

塩谷 立	衆議院議員・元自民党国会対策副委員長・元文部科学大臣
佐藤 隆三	ニューヨーク大学教授ニューヨーク大学 C.V.スター冠講座名誉教授・同大学日米経営研究所所長
寺見 芳浩	ニューヨーク大学名誉教授
清成 忠男	法政大学経営学部名誉教授・学事顧問・日本ベンチャー学会特別顧問
田原 総一郎	コメンテーター・ジャーナリスト・ニュースキャスター
榊原 英資	青山学院大学特別招聘教授 元慶應義塾大学グローバルセキュリティセンター教授
大島 春行	NHK解説委員
千本 倖生	イーアクセス株式会社 取締役名誉会長
繁田 奈歩	株式会社インフォブリッジマーケティング＆プロモーションズ 代表取締役社長
渡辺 修	石油資源開発株式会社 代表取締役社長 代表執行役員(日本貿易振興機構 元理事長)
莫邦 富	莫邦富事務所
赤井 文弥	卓照綜合法律事務所 弁護士
本間 正明	近畿大学世界経済研究所所長 経済学博士
伊藤 元重	東京大学名誉教授・学習院大学教授
島田 晴雄	株式会社富士通総研 前理事長・千葉商科大学 学長
井関 利明	慶應義塾大学 名誉教授 社会学博士
朱健 栄	東洋学園大学 人文学部 教授
松尾 篤	国際経済研究所 代表
島田 卓	株式会社インド・ビジネス・センター代表取締役社長
中村 元一	株式会社中村元一経営研究所 代表取締役社長・戦略経営協会副会長 帝京科学大学名誉教授
山根 一真	ノンフィクション代表 独協大学経済学部特任教授 独協大学環境共生研究所 研究員
徐 静波	株式会社アジア通信社 代表取締役社長
徐 向東	株式会社中国市場戦略研究所 所長
吉川 武男	法政大学大学院教授 横浜国立大学名誉教授 元エジンバラ大学客員教授
大石 芳裕	明治大学経営学部グローバル・マーケティング,グローバル・ブランド,グローバルSCM 教授
聶 徳彬	推動広告有限公司 董事長＆総経理
恩田 達紀	三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社 グローバルコンサルティング部 部長
田口 力	GEクロトンビル リーダシップ ジャパン マネージャー
朱 金諾	全日本空輸株式会社 マーケティング室 マーケティング計画部 中国室 シニアディレクター
坂本 康治	山信商事株式会社 代表取締役社長
佐伯 孝彦	経済産業省 製造産業局 自動車課 課長(通商担当)
田尻 和宏	在パラオ日本国総領事
山中 英嗣	グローバルタスクフォース株式会社 代表取締役
金 堅敏	株式会社富士通総研 主席研究員
加藤 宏一郎	株式会社瀬戸内海放送 代表取締役社長
富樫 弘央	レクサスインターナショナルブランドマネジメント部BR広報室室長
渡邊 千仭	シンガポール国立大学客員教授
遠藤 功	株式会社ローランド ベルガー 会長
伊東 厚	凸版株式会社 常務取締役
原田 英治	英治出版株式会社 代表取締役
大澤 勉	在瀋陽日本国総領事
村尾 龍雄	弁護士法人 代表弁護士
江尻 義久	株式会社ハニーズ 代表取締役社長
浦川 竜哉	大和ハウス工業株式会社 常務執行役員
蟹瀬 誠一	ジャーナリスト・キャスター 明治大学 国際日本学部長
太田 伸之	クールジャパン機構 代表取締役社長
藤原 洋	株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役社長CEO
徐 重仁	統一超商股分有限公司 総経理
高岡 浩三	ネスレ日本株式会社 代表取締役社長兼CEO
吉田 寿	ビジネスコーチ株式会社 グロ―バルタレントソリューション部担当
渋沢 宏一	株式会社コーセー 常務取締役
稲川 龍男	株式会社メディキューブ 代表取締役社長
高本 真一	賛育会病院顧問・アジア心臓外科学会理事長・アメリカ胸部外科学会理事
森辺 一樹	スパイダー・イニシアティブ株式会社 代表取締役社長
安藤 国威	(社)Japan Innovation Network常務理事　長野県立大学理事長
久保田 勝美	SEIKO Thailand Co./General Manager
広浦 康勝	ハウス食品グループ本社株式会社 専務取締役
嶋司 貴治	株式会社 TVC 常務取締役
神谷 俊隆	株式会社 電通サイエンスジャム　代表取締役社長
満倉 靖恵	慶応義塾大学理工学部システムデザイン工学科教授
佐々木 紀彦	株式会社 ニューズピックス 取締役/編集長
陶山 計介	関西大学商学部教授
朝倉 千恵子	株式会社 新規開拓 代表取締役社長
阪田 陽子	NHK報道局ニュースチェック11 ニュースリーダー
高田 敦史	A.T.Marketing Solution CEO
佐野 晃	デンタルプロ 株式会社 代表取締役社長
宮首 賢治	株式会社 インテージ 代表取締役社長
近藤 典彦	会宝産業株式会社 代表取締役会長
Gao Chuang	首都経済貿易大学　校長/博士生助理
尾関 透	オムロンヘルスケア株式会社 執行役員常務海外営業本部長
楊 敏	MEGGIE株式会社 代表取締役CEO
伊藤 剛	明治大学 政治経済学部 教授
平山 信彦	株式会社内田洋行　執行役員　知的生産性研究所所長
中島 徳至	Global Mobility Service株式会社　代表取締役社長 執行役員CEO
尾関 透	オムロンヘルスケア株式会社　執行役員常務海外営業本部長

（順不同）

運営組織メンバー ※2018年11月1日現在

名誉理事長	塩谷 立	衆議院議員　人工知能未来社会経済戦略本部長　元文科大臣
理事長	山本 学	山本国際マーケティング研究所 代表
専務理事	元橋 一之	東京大学大学院 教授 工学系研究科学技術経営戦略専攻
理事	藤尾 秀明	株式会社致知出版社 代表取締役社長
理事	杉浦 広一	株式会社スギホールディングス 代表取締役会長兼CEO
理事	赤井 文弥	卓照綜合法律事務所 弁護士
理事	高栖 祐介	株式会社ドゥ・ハウス 代表取締役社長
理事	秋山 勝	株式会社ベーシック 代表取締役社長
理事	櫻井 恵里子	西武文理大学 専任講師 サービス経営学部 サービス経営学科
理事	根布和明	A Cast Holding株式会社 代表取締役社長
理事	沼田 憲孝	株式会社アイム 代表取締役社長
理事	稲川 龍男	株式会社メディキューブ　代表取締役
理事	神谷 俊隆	株式会社電通サイエンスジャム　代表取締役社長
理事	嶋司 貴裕	株式会社TVC　常務取締役
理事	藤田 一之	株式会社藤田建装　専務取締役　商環境開発事業本部長

（順不同）

協賛企業 ※協賛候補

株式会社 コーセー
ハウス食品 株式会社
株式会社 ドゥ・ハウス
株式会社インテージ
株式会社 資生堂
株式会社 ベーシック
デンタルプロ 株式会社
A.Cast.Partner's 株式会社
LEXUS
株式会社 ロジクロス・コミュニケーション
王子ホールディングス 株式会社
株式会社 電通サイエンスジャム
全日本空輸 株式会社
スリーロック 株式会社
日本ハム 株式会社
セイコーソリューションズ 株式会社
株式会社 TVC
菱通ジャパン 株式会社
明日香食品 株式会社
株式会社 分析屋
株式会社 ファミリーマート
IINA 株式会社
オデッセイグループ 株式会社
推動広告有限公司
遼寧大学商学院
株式会社 アイム
株式会社メディキューブ
株式会社MEGGIE
オムロンヘルスケア株式会社
株式会社ねぼけ

（順不同）

山本国際マーケティング研究所内
グローバルプロフェッショナルズ創造戦略プロジェクト

〒220-0002　横浜市西区南軽井沢15-12-505
TEL 045-313-5271　FAX 045-313-0840
Mail yimi1220@peach.ocn.ne.jp
http://globalprofessionals.org/

公式 HP